

山口県中学校テニス選手権 リハーサル大会 に関する確認事項

大会は、中体連主催大会です。県テニス協会主催大会（いわゆる「ジュニア大会」）ではありません。「授業の一環」であることを、各学校で事前に十分指導してください。自動販売機の生徒の使用は禁止とし、ゴミはすべて各自で持ち帰らせてください。また、会場での服装は、制服もしくはテニス用ウォームアップ・学校用ジャージとします。

【運営上に関すること】

- ・試合日に、監督者会議を行うので、各校1名（監督・外部指導者・引率者）は必ず参加する。監督者会議で天候の悪化による日程の変更など確認する場合がある。
- ・受付は各校ごとにまとめて行い、ボールと参加料を提出する。（ボール：ブリヂストン社の「XT-8」）
ボール：2球×5缶（未開封）、参加料：登録選手一人あたり500円

【試合に関すること】

※ルール上の規定については「JTA TENNIS RULE BOOK 2019」の規定による。

- ・各校の代表者、中学生として恥ずかしくない試合態度で参加する。守れない選手については退場もあり得る。
- ・全試合セルフジャッジで実施する。試合進行上のジャッジ、ポイントコールは選手が責任をもって行う。ポイントコールはサービス前にサーバーが必ず行い、レシーバーはコールに同意を示す声（はい・OKなど）、またはジェスチャー（うなずく・手を挙げるなど）をしなければならない。
- ・外部からの助言、指導は一切認めない。守れない選手・監督・保護者には、退場もあり得る。
- ・試合前のウォームアップは、各選手サーブ4本とする。
- ・試合中は、通常テニスウェアと認められているものを着用する（襟なしも可）
- ・休憩はセットブレイクルールによる。（第1ゲーム終了後の休憩はない）
- ・試合進行上の問題が起きた場合、以下の手続きのもとでレフェリー（審判）を呼ぶことができる。
 - 1) 相手にレフェリー（審判）を呼ぶことを伝える。
 - 2) コート外の第3者に、レフェリー（審判）にコートに来てもらうように依頼する。この際、選手はコートを離れてはならない。第3者がいない場合のみ、相手に通告しコートを離れてもよい。
- ・今大会の全試合は「6ゲーム先取・セミアドバンテージ方式」とする。但し、変更もあり得る。

【団体戦に関すること】

- ・3シングルス2ダブルスの5ポイントで実施する。シングルスとダブルスは兼ねられない。出場順位はフリーとする。
- ・初戦は、全5ポイントの試合を行う。2戦目以降は、ポイント決定後、途中でも試合を打ち切る。
- ・試合は、ダブルス2、ダブルス1、シングルス3、シングルス2、シングルス1の順で行い、オーダー用紙は、試合前に本部に提出し確認を受ける。
- ・試合開始時に、監督・出場選手がネットをはさんで整列・挨拶・握手をする。その後オーダー用紙の交換、対戦選手の確認を行う。試合終了後はネットをはさんで整列し、対戦結果確認後、挨拶をする。
- ・プログラムに記載された監督・コーチ（外部指導者は登録された者）と登録選手に限り、1コートにつき1名をベンチコーチとして認める。助言・指導はエンドチェンジの時のみとし、テニスにふさわしいスポーツウェア、テニスシューズとする。
- ・各対戦の勝者は、各対戦終了後すぐに本部に、ボールを持って、結果を報告する。

【その他】

- ・個人で撮影した画像については、当該生徒および関係者等（画像に写っているすべての人）の許可なく、インターネット上へ公開しないこと。